

## 愛知学院大学歯学会誌投稿規定

2019.4.9.

1. 本誌に投稿する者は、共著者も含めて全員、愛知学院大学歯学会会員であること。
2. 本誌に投稿する原著、臨床研究、症例報告およびその他（技術紹介や資料など）は、他の雑誌に発表したことのないものとする。
3. 本誌に投稿する論文内容が倫理的配慮を必要とする場合は、論文の「方法」の部に倫理的配慮や研究対象者への配慮をどのように行ったかを記載すること。  
特に倫理委員会の承認を得ていることの記載や個人情報の保護を配慮していることを記載すること。  
論文が症例報告である際は、倫理委員会の承認を必要としないが、患者の同意を必要とする。
4. 論文の内容に関する利益相反（Conflict of Interest：COI）をすべて申告すること。  
投稿時には、「愛知学院大学歯学会 COI 自己申告書」に記載し、論文とともに歯学会へ提出すること。  
また、論文内に下記のように記載すること。  
COI 状態がない場合：本論文に関して、開示すべき利益相反状態はない。  
COI 状態がある場合：本論文に関して、開示すべき利益相反状態は下記のとおりである。
5. 掲載は原則として受理順とするが、原稿の採否は編集委員会の決定による。
6. 本誌に掲載された論文の著作権（著作財産権 copyright）は、本学会に帰属する。
7. 投稿は次の要領に従って本文、図・表の説明、図・表、ならびに英文抄録（和訳）を一括して提出する。
  - 1) 原稿は原則としてワードプロセッサを用い、A4判用紙に12ポイント、40字、20行、横書きで印字する。  
本文にはページ番号、行番号を挿入する。
  - 2) 原稿の表紙には、(1) 題名、(2) 著者名、(3) 所属機関名（主任または指導者）（所属機関名の記載例：①愛知学院大学歯学部〇〇講座（主任：〇〇〇〇）、②愛知県〇〇歯科医院（開業または勤務））、(4) 筆頭著者の所属機関の住所、(5) 欄外見出しのための30字以内のタイトル、(6) 英文のキーワード（5つ以内）、(7) 必要別刷り部数（朱書）、(8) 連絡先（校正受取人）を記載する。
  - 3) 本文の章・節などの区分は次のとおりとする。  
大見出し I, II, III  
中見出し 1, 2, 3  
小見出し 1), 2), 3)  
細見出し (1), (2), (3)  
細小見出し ①, ②, ③
  - 4) 本文の句読点は全角の「, .」を用いる。
  - 5) 数字は、1桁は全角、2桁以上は半角で入力する。
  - 6) 度量衡単位は原則として国際単位系（SI）を用いる。
  - 7) 文献は引用箇所番号を付し（例：平沼<sup>1,2)</sup>、平沼ら<sup>1-3)</sup>）、本文の末尾に引用順に明記する。
  - 8) 文献は次のように記載する。  
(1) 雑誌については、著者名：題名。雑誌名、巻（号）：最初と最後のページ、発行年、の順に記載する。  
著者名は全員記載し、姓名の順にする。雑誌名は各雑誌指定の略号とする。

- 例：1) 平沼謙二：咬合面積並びにその咀嚼効率に及ぼす影響。補綴誌，1(1)：17-36, 1957.  
2) Blackburn EH, Greider CW, Szostak JW: Telomeres and telomerase: the path from maize, Tetrahymena and yeast to human cancer and aging. Nat Med, 12: 1133-1138, 2006.
- (2) 単行本については，著者名：書名(巻)版。出版社(所在地)，引用ページ，発行年，の順に記載する。  
例：1) 長谷川二郎：歯科理工学② 1版。医歯薬出版(東京)，1-70, 137-187, 1995.  
2) Tweed CH: Clinical Orothodontics (volume I) 1st ed. Mosby (Saint Louis), 6-12, 1966.
- (3) 分担執筆の単行本については，分担執筆者名：分担執筆の題，編者名，書名 版。出版社(所在地)，引用ページ，発行年，の順に記載する。  
例：1) 亀山洋一郎：嚢胞および嚢胞性病変。鈴木鍾美編，口腔病理学第2版。医歯薬出版(東京)，178-198, 1997.  
2) Gardner DG, Heikinheimo K, Shear M, Philipsen HP, Coleman H: Ameloblastomas. In Barnes L, Eveson JW, Reichart P, Sidransky D eds, World Health Organization Classification of Tumours Pathology and Genetics of Head and Neck Tumours. IARC Press (Lyon), 296-300, 2005.
- 9) 図・表に用いる台紙はA4判とする。図・表には，雑誌に掲載するときの大きさを指定して朱書きし，図・表ごとに著者名を記入する。本文中の挿入箇所を原稿の欄外に(図1，表1)のように朱書きする。
- 10) 英文抄録は本文500 words以内とし，A4用紙に12ポイント，ダブルスペースでタイプし，和訳を添付する。英文抄録の冒頭には，英文の題名，著者名，所属機関名(主任または指導者)を記載する。
- 11) 本文原稿，英文抄録(和訳)，図・表は，原本の他にコピーを1部付けて提出する。図の写真がコピーでは不鮮明なときには，原本と同じ写真を提出する。
- 12) 投稿時には，著者が投稿票にて内容をチェックし，投稿票と一緒に提出する。
8. 査読の終了した最終原稿は，以下の事項に留意してCDに書き込み，印刷した原稿とともに提出する。
- 1) CDには，著者名，所属機関，使用機種・OS，使用ソフト名(version)を記入する。
  - 2) 原稿は12ポイント，40字，20行で入力する。
  - 3) 数字は，1桁は全角，2桁以上は半角で入力する。
  - 4) 改行を必要とする文章の終わりには改行を指定する。
  - 5) 図・表は，本文中に入力しない。
  - 6) 写真がカラー写真の場合には，カラー印刷かモノクロ印刷かを指定する。
9. 原稿の出版に関する費用の著者負担分については，事務局へお問い合わせ下さい。
10. 別刷は全額著者負担とする。